

教材教具	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
あじさいとカタツムリの壁面	小	学級活動 2年 (図工・自立活動)	永田真央 土橋知幸 上原奈都子 奥林美紀

<ねらい>

- 好きな色の色水で筆を使ってあじさいに色を塗り、色がにじみながら広がっていく様子を楽しむ。
- シールやクレヨンでカタツムリの目や口、殻の模様を描く。
- 季節を感じる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

あじさい（にじみ絵）：①あじさい型の画用紙を水でぬらす。
②①に筆を使って色水で色をつける。

カタツムリ：①カタツムリ型に切った画用紙を用意する。
②殻にクレヨンやシールで模様を描く。
③丸シールで目と口をつける。
④殻と体をのりで貼り合わせる。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

あじさい：筆を使って色水で色をつけ、にじんでいく様子を楽しみながら取り組める児童もいたが、興味をもちにくい児童もいた。霧吹きなど、筆以外の色をつける方法を用意しても良かった。

カタツムリ：•丸シールで簡単に目と口を表現できた。
•丸シールとクレヨンの2つを用意することで、児童がしたい方を選択して取り組むことができた。

最後にあじさいとカタツムリを一枚の障子紙に貼り、みんなで一つの作品にすることができた。その際に雨を表現した紙テープも一緒に貼ることで季節感を感じながら作成することができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

画用紙（あじさい、かたつむり、はっぱ）、絵の具、筆、紙テープ、両面テープ、障子紙

